

読書人カレッジ2023

本、国境を超えるために

人間にとって20歳前後の時期は、決定的に重要です。

そのときに、その人にとっての世界の全体像が見えてくるからです。
ちがった国、ちがった文化、ちがった世界がどのように存在しているのか、
それを知ること、自分自身を大きく育てていくことができる。

本はそのためにこそあります。

本を読むとは、みずから論理を組み立て、ちがった世界を想像すること。
その力こそ、21世紀のすべての人類にとって、「未来」を開く「鍵」となるのです。

講師：小林康夫 氏

東京大学名誉教授/東大EMP講師。
専門は表象文化論・現代哲学。
哲学からアート・文学・
建築・ファッションまで
幅広い分野での批評的活動を展開。

著書に『存在とは何か〈私〉という神秘』(PHP)、
『若い人のための10冊の本』(筑摩書房)など多数



■ 日時

11月15日(水) 15:30-17:00

■ 会場

W-104教室

■ 対象

本学学生、教職員のみ (質疑応答は学生優先)

※当日は「学生証」または「教職員証」をご持参ください。

■ 定員

予約不要・当日先着順



←小林先生への質問は
こちらから

(株)読書人×獨協大学図書館

